熊歯会報

5
2008

Kumashi Kaihou

2008年5月15日
No.625

熊本県歯科医師会

熊歯会報 5月号

2008

― 表紙に寄せて ―

4月20日、熊本城築城400年祭のフィナーレが、始まり本丸御殿が一般公開され、初日は大変な人出でした。少し落ち着いてから中を見物したいと思います。 (H.K)

歯科医師の倫理綱領

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。

一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

社団法人　日本歯科医師会

もくじ

巻頭言　常務理事　中島敬介 …… 3

H19年度 代議員会 …… 4～12

H19年度 総会 …… 12～13

理事会 …… 14～15

委員会だより（センター介護）…… 16

郡市会だより……17～20
（天草郡市、玉名郡市、阿蘇郡市、上益城郡、水俣・芦北、八代）

新人会員・訃報 …… 19～20

会務報告……21～22

平成20年度改定について

常務理事　中嶋　敬介

今回の20年度改定は、大久保執行部がスタートした直後からの命題で、最大課題でありました。

前回18年度改定直後、大久保執行部がスタートする直前に日本歯科医師会は18年度改定を５つの問題として定義しました。第１点は、まさに歯科医学臨床現場の認識を変えた改定だということ。２点目は、従来認められていた国民の保険診療を受ける権利が阻害されていること。３点目は専門家としての裁量権、または保険請求権の侵害をされているのではないか。４点目には18年度改定はその推計がはなはだ疑わしく、そして最後には医科歯科格差、文書提供の厳しい規制と義務化ということを５点目としてまとめ、この解決をめざすのが20年度改定の大久保執行部の課題という認識で２年間尽力していただきました。

先ず初めにカルテ記載の簡素化を求めている47項目、これは18年早々に60％くらいは簡素化が図られました。残りについては20年度に向けて取り組んで参りました。また全会員緊急アンケートの結果を中医協において日歯渡辺常務が明示され、多くの問題の中で、特に文書問題の解決を目指しました。さらに具体的な文書25項目の内容と求めるべき改定内容を厚生省に明示して、その実現を要望して参りました。

このような日歯執行部の努力が実り今回の改定に至ったのですが、0.42％という微々たるアップ率ではありますが、少なくとも僅かな財源の中で、例えばウ蝕処置の復活や再度の歯周基本治療の復活は臨床現場の実態に少しは反映できたのではないかと考えています。日歯執行部もすべての改善点を求めますにはどうしてもそのための財源がないために、泣く泣く一部分の肉を切って、どうしても必要と思われる部分の補修をしてきました。それがラバーダム、歯肉息肉除去の廃止という苦渋の決断をしながら「重要な基本診療料をどうにかしよう。」ということで初再診料のアップにつながったわけです。

今回の改定の特徴を集約してみますと、まず第一に、診療報酬について、今までガイドラインと言っていたものの見直しがはかられ治療指針に改められたこと、第二は、後期高齢者医療制度の開始に伴い、歯科医療の側面でも当然これに対応していかねばならないということで、在宅療養支援歯科診療所制度が創設されたこと、第三に、新技術が導入されたことです。これはやはり日本歯科医学会からのEBM提示等の努力が大かったのではないかと思います。いずれにしても、今回の改定が臨床の現場で患者さんの為に有益な診療となるようにしていかなければなりません。又、患者さんの立場に立った診療、例えば具体的には中等度の歯周病に対しては10枚法やパノラマ等の画像診断及びＰ精密検査を行うことにより、正確な情報提供が行えると思います。

我々は、歯科医師としてのプライドを持って、保険診療の制約はありますが、学術的に正しい診療を行うことで、患者さんの信頼を得られるのではないかと思います。先生方も臆することなく日々の診療に従事していただきたいと思います。私ども執行部は後１年の任期が残されておりますが、先生方が充実した保険診療が行えるよう精一杯努力して参ります。

代議員会

公益法人改革に伴い役員任期を２年に決定

― 平成19年度代議員会 ―

安心安全な医療の構築が急務

＊代議員会日程

日時　平成20年３月22日(土)　午後２時

場所　熊本県歯科医師会館　４階大ホール

氏名点呼　代議員46名全員出席

１．開　　会

　副会長　吉田　公典

２．議事録署名人指名

　藤波　好文（熊本市）

　野村健一郎（水俣芦北郡市）

３．物故会員に対する黙祷

　豊田征介会員（上益城郡）

　松原俊文会員（天草郡市）

４．挨　　拶

　会長　堤　　直文

５．来賓挨拶　　なし

６．報　　告

　１）会務報告　専務理事　浦田　健二

　２）会計報告　常務理事　西野　隆一

　３）監査報告　監　　事　前野　正春

　４）日歯代議員会報告

　　日歯代議員　上田　　忠

　５）社会保険説明　常務理事　中嶋　敬介

７．議　　事

８．協　　議

９．閉　　会　副会長　小島　博文

＊会長あいさつ要旨

日頃より県歯事業に御協力いただき御礼申し上げます。現在、第５次熊本県保健医療計画が始まり療養病床の数を減らすことにより、県においても医療費削減の方向です。

今回の診療報酬改定についての大原則、方向性は、日歯の診療報酬対策本部で検討してきました。後期高齢者在宅医療等についてはどうかと言えば、社会保障審議会の特別部会で高齢者のあり方に対する基本的考えが検討されました。その案の骨子が、パブリックコメントとして、インターネット上で意見が求められフィルターにかけられた後、社会保障審議会の医療部会や医療保険部会にはかられ、ようやく中医協に回され20名の委員で検討されていくという流れです。指導料算定時の交

付文書の内容や形式を変更する際、支払い者側の労働組合、経団連、患者代表の委員を納得させないと中医協の場に出てこないのが現状です。厚労省を納得させるだけでは、だめなのです。

今回の0.42%プラス改定では、医療費の１兆1000億を５年かけて減額することが、小泉内閣の骨太の方針として決っておりこれはくつがえせないことでしたが、厚労省として今の医療崩壊をストップさせるには、プラスマイナス０まではとなっていました。自民党の政務調査会の中の社会保障制度調査会の下に医療委員会その下に歯科問題プロジェクトチームがあります。ここで中間報告書の１番に適切な診療報酬改定等の実現を書いてもらえたことによりはじめて自民党が動いてくれ、ようやく0.42のプラスになったという状況です。基本的に点数アップには、EBMが必要でつまり、学会のお墨付きがないといけないのです。こんな大変な時代に、どうしていくのかが歯科医師会の役目ですし、方向付けが求められます。新聞等で医療過誤や医療崩壊が取り上げられるなか、トラブルも10年前の30倍に増え、医療の不信・不安が広がっています。団結して医療の信頼を取り戻し、安心安全な医療をどうやって構築していくかが、我々に課せられた仕事であるし、県の歯科医師会もそういうことを中心に進めていきたいと思います。

＊議　　事

第１号議案　社団法人熊本県歯科医師会定款の一部改正（案）の承認を求める件

第２号議案　社団法人熊本県歯科医師会諸規則等の一部改正（案）の承認を求める件

第３号議案　平成19年度一般会計熊本県歯科医師会会計補正予算（案）の承認を求める件

第４号議案　平成19年度熊本県歯科医師会創立100周年・熊本県歯科医師国民健康保険組合創立50周年・熊本歯科衛生士専門学院創立45周年・熊本県歯科医師連盟創立55周年記念事業会計収入支出補正予算（案）の承認を求める件

第５号議案　平成19年度特別会計熊本県歯科医師会青壮年期歯科疾患削減モデル事業会計予算（案）の承認を求める件

第６号議案　平成19年度特別会計熊本県歯科医師会介護者歯科実技研修事業会計予算（案）の承認を求める件

第７号議案　平成20年度社団法人熊本県歯科医師会事業計画（案）の承認を求める件

第８号議案　平成20年度会費及び負担金の賦課額、賦課率並びにその徴収方法（案）の承認を求める件

第９号議案　平成20年度一般会計熊本県歯科医師会会計収入支出予算（案）の承認を求める件

第10号議案　平成20年度特別会計収入支出予算（案）の承認を求める件／８会計

以上すべての議案が承認可決された。

＊代議員質問

清村議員（熊本市）

９号議案の事業活動収入の２款２項収入割収入の見積もり－2.2%となっていますが今年度は、0.42%プラス改定なので単純に考えて収入は増えるのでは？

執行部回答

収入割は、１年前の収入で計算していますので18年度は改正で下っているのが現実で、それで計算されています。

久々山議員（天草郡市）

①衛生士53名となっていますが、辞退者はありませんか？

執行部回答

２名の辞退者があり、51名の入学者です。定員割れはなかったのですが、他県では厳しいところもあり、協力して宣伝していただきたい。

②収益事業で今回の点数改定で文書の紙だしは、少なくなるということですが、用紙販売の収入は上がると思いますが？

執行部回答

少し増えると思いますが在庫があり、今回は、１種類だけなので1000部作製して、経過をみて検討する。

玉置議員（上益城郡）

AEDの設置が進んでいる郡市会がありますが、設置していないと責任を問われることがありますか？

執行部回答

責任を問われることはありません。

向江議員（球磨郡）

口腔保健センターの休日救急診療の廃止の理由と経緯をお聞きしたい。

執行部回答

受診者の減少と休日も診療する歯科医院の増加があり熊本県の補助金カットの意向もあり、障害者診療に絞って診療を行う事となった。又、受診者の80%は熊本市の患者であるため市歯科医師会に対応を依頼している。

奥田議員（熊本市）

予備費の中の学院に関する費用があるが、衛生士の人材の確保の対応や、歯科助手の育成などはどう将来考えているか？

執行部回答

歯科衛生士の需要はこれから益々求められる中で、衛生士を志望する学生が減少傾向にあり頭を痛めている。是といった得策は未だないのが現状である。

松本議員（宇土郡市）

モニター活動費支出の内訳を知りたい。

執行部回答

収益事業から一般会計へ繰り込むシステムの中で収益事業の協力に対する費用の一部を一般会計から割り当てている。

向江議員（球磨郡）

①レセプトオンライン化について現状を聞きたい。

執行部回答

日歯ではあくまでも手あげ方式での施行を考えているが、対応はきちんとしていく。

②各支部の公益法人化への取り組みの現状をお聞かせいただきい。

執行部回答

支部化は困難である。公益法人は外部監査を入れて、会計処理も難しくなる。日歯では22年をめどに申請する予定である。

守永議員（八代）

①補正予算の総会議決の必要性について伺いたい。

執行部回答

定款に基づき運営されている、議案内容と時期が総会と代議員会で若干違うので分かりにくくなる。

②日学歯の認定学校歯科医制度への対応についてお聞きしたい。

執行部回答

歯科医師の資質向上と社会性の向上の観点から認定制度には参加して欲しい。

このことに対して県歯は会員へのお手伝いはさせていただく。

原賀議員（鹿本郡市）

①県歯主催研修会のビデオ撮影並びに貸し出しについて、時間の都合で出席できない会員に研修会を撮影しビデオ貸し出しをしたらどうか？

執行部回答

著作権の問題があるが、出来れば実施できるよう前向きに考えます。

②フッ素洗口について、どのように進めれば良いか教えてください。

執行部回答

県議会質問でも良い感触であったので、進められるところは、保健所などと協力して、どんどん進めて欲しい。

（広報委員会）

第３号議案

平成19年度
一般会計
社団法人熊本県歯科医師会会計補正予算

当初予算額　174,636,000円
補　正　額　23,395,000円
合　　計　198,031,000円

款	項	科目	当初予算額（第１回補正後）	補正予算額	当初予算額との差額	備考
Ⅰ．事業活動収支の部						
１．事業活動収入						
1		特定資産運用収入	265000	265000	0	
	1	特定資産運用収入	265000	265000	0	
2		会費収入	117,040,000	117,040,000	0	
	1	会費収入	69,306,000	69,306,000	0	
	2	収入割収入	45,289,000	45,289,000	0	
	3	会館費負担金収入	2,445,000	2,445,000	0	
3		未収入金収入	241,000	241,000	0	
	1	未収入金収入	241,000	241,000	0	
4		入会金収入	3,540,000	3,540,000	0	
	1	入会金収入	3,540,000	3,540,000	0	
5		補助金等収入	12,548,000	20,208,000	7,660,000	
	1	受託金収入	5,004,000	12,664,000	7,660,000	青壮年期歯科疾患削減モデル事業委託金 6,085,000円 介護者歯科実技研修事業委託金 1,575,000円
	2	助成金収入	5,000,000	5,000,000	0	
	3	日歯事業助成金収入	2,544,000	2,544,000	0	
6		雑収入	1,485,000	1,220,000	-265,000	
	1	受取利息収入	674,000	409,000	-265,000	基本財産積立金利息分
	2	広告費収入	690,000	690,000	0	
	3	校舎使用料収入	1,000	1,000	0	
	4	雑収入	120,000	120,000	0	
7		寄付金収入	1,000	1,000	0	
	1	寄付金収入	1,000	1,000	0	
8		繰入金収入	7,515,000	7,515,000	0	
	2	他会計繰入金収入	3,515,000	3,515,000	0	
	3	資金調整基金繰入金収入	4,000,000	4,000,000	0	
事業活動収入合計（A）			142,635,000	150,030,000	7,395,000	
２．事業活動支出						
1		会議費支出	6,385,000	6,385,000	0	
	1	総会費支出	268,000	268,000	0	
	2	理事会費支出	3,241,000	3,241,000	0	
	3	諸会議費支出	2,876,000	2,876,000	0	
2		事業費支出	55,847,000	55,847,000	0	
	1	医道高揚費支出	800,000	800,000	0	
	2	地域保健事業費支出	1,000,000	1,000,000	0	
	3	総合政策推進費支出	1,800,000	1,800,000	0	
	4	総務企画費支出	3,600,000	3,600,000	0	
	5	保険対策費支出	5,250,000	5,250,000	0	
	6	会員福祉費支出	5,317,000	5,317,000	0	
	7	各種委員会費支出	1,000,000	1,000,000	0	
	8	学術費支出	3,091,000	3,091,000	0	
	9	社会保険費支出	4,152,000	4,152,000	0	
	10	地域保健費支出	1,577,000	1,577,000	0	
	11	厚生・管理費支出	2,613,000	2,613,000	0	
	12	広報費支出	3,703,000	3,703,000	0	

款	項	科目	当初予算額（第１回補正後）	補正予算額	当初予算額との差額	備考
	13	学校歯科費支出	2,128,000	2,128,000	0	
	14	医療対策費支出	2,298,000	2,298,000	0	
	15	センター・介護費支出	1,038,000	1,038,000	0	
	16	調査・ＩＴ費支出	1,009,000	1,009,000	0	
	17	各郡市事業助成金支出	7,740,000	7,740,000	0	
	18	関係団体補助助成金支出	250,000	250,000	0	
	19	受託事業関係費支出	2,832,000	2,832,000	0	
	20	郵送費支出	3,484,000	3,484,000	0	
	21	諸支出金支出	1,165,000	1,165,000	0	
3		管理費支出	69,099,000	69,099,000	0	
	1	役員報酬支出	8,660,000	8,660,000	0	
	2	職員給料支出	19,005,000	19,005,000	0	
	3	諸給与支出	10,280,000	10,280,000	0	
	4	職員福利厚生費支出	4,929,000	4,929,000	0	
	5	役員旅費交通費支出	11,080,000	11,080,000	0	
	6	職員旅費交通費支出	1,558,000	1,558,000	0	
	7	需用費支出	6,929,000	6,929,000	0	
	8	会務運営関係費支出	1,800,000	1,800,000	0	
	9	嘱託費支出	978,000	978,000	0	
	10	渉外費支出	3,030,000	3,030,000	0	
	11	雑支出	850,000	850,000	0	
4		維持費支出	13,650,000	13,650,000	0	
	1	設備管理補修費支出	820,000	820,000	0	
	2	光熱水費支出	2,425,000	2,425,000	0	
	3	管理人件費支出	1,557,000	1,557,000	0	
	4	管理清掃費支出	1,452,000	1,452,000	0	
	5	保険料支出	689,000	689,000	0	
	6	固定資産税支出	6,430,000	6,430,000	0	
	7	維持雑費支出	277,000	277,000	0	
5		繰入金支出	6,504,000	19,664,000	13,160,000	
	1	繰入金支出	6,504,000	19,664,000	13,160,000	記念事業会計へ　5,500,000円 青壮年期歯科疾患削減モデル事業会計へ　6,085,000円 介護者歯科実技研修事業会計へ　1,575,000円
事業活動支出合計（B）			151,485,000	164,645,000	13,160,000	
事業活動収支差額（C）A-B			-8,850,000	-14,615,000	-5,765,000	
Ⅱ．投資活動収支の部						
１．投資活動収入						
1		繰入金収入	1,000	1,000	0	
	1	入会金積立金会計繰入金収入	1,000	1,000	0	
投資活動収入合計（D）			1,000	1,000	0	
２．投資活動支出						
1		固定資産取得支出	2,000	2,000	0	
	1	什器備品購入支出	1,000	1,000	0	
	2	その他の固定資産取得支出	1,000	1,000	0	
2		特定預金支出	8,316,000	8,316,000	0	
	1	基本財産引当預金支出	1,000	1,000	0	
	2	償却資産引当預金支出	1,000,000	1,000,000	0	
	3	役員退職引当預金支出	814,000	814,000	0	
	4	職員退職引当預金支出	4,750,000	4,750,000	0	
	5	入会金引当預金支出	1,000	1,000	0	
	6	記念事業引当預金支出	1,750,000	1,750,000	0	
投資活動支出合計（E）			8,318,000	8,318,000	0	
投資活動収支差額（F）D-E			-8,317,000	-8,317,000	0	
Ⅲ．予備費支出（G）			4,833,000	4,833,000	0	
当期収支差額（H）C+F-G			-22,000,000	-27,765,000	-5,765,000	
前期繰越収支差額（I）			32,000,000	48,000,000	16,000,000	
次期繰越収支差額（J）H+I			10,000,000	20,235,000	10,235,000	

第４号議案

特別会計
熊本県歯科医師会創立100周年
熊本県歯科医師国民健康保険組合創立50周年　　記念事業会計収入支出補正予算
熊本県歯科衛生士専門学院創立45周年
熊本県歯科医師連盟創立55周年

当初予算額　12,205,000円
補　正　額　 7,729,000円
合　　計　19,934,000円

款	項	科目	当初予算額	補正予算額	当初予算額との差額	備考
Ⅰ．事業活動収支の部						
１．事業活動収入						
1		繰入金収入	7,000,000	12,500,000	5,500,000	
	1	繰入金収入	7,000,000	12,500,000	5,500,000	県歯一般会計より繰入 5,500,000円
2		寄付金収入	1,000	1,000	0	
	1	寄付金収入	1,000	1,000	0	
3		助成金収入	1,000	1,000	0	
	1	助成金収入	1,000	1,000	0	
4		雑収入	203,000	2,304,000	2,101,000	
	1	受取利息収入	3,000	4,000	1,000	普通預金利息
	2	雑収入	200,000	2,300,000	2,100,000	御祝儀等
事業活動収入合計（A）			7,205,000	14,806,000	7,601,000	
２．事業活動支出						
1		総務費支出	674,000	2,892,000	2,218,000	
	1	会議費支出	484,000	2,642,000	2,158,000	実行委員会費、各部部長会費、記念史編集委員会等
	2	通信費支出	65,000	90,000	25,000	案内状送料等
	3	印刷費支出	65,000	92,000	27,000	案内状印刷代等
	4	雑支出	60,000	68,000	8,000	
2		事業費支出	10,337,000	13,541,000	3,204,000	
	1	式典費支出	500,000	530,000	30,000	式典会場使用料等
	2	講演費支出	1,000	1,000	0	
	3	顕彰費支出	2,836,000	2,910,000	74,000	記念品代、表彰状代等
	4	印刷費支出	2,500,000	4,100,000	1,600,000	100周年記念史・プログラム作成代等
	5	祝宴費支出	4,500,000	6,000,000	1,500,000	祝賀会費
3		広告費支出	1,130,000	3,500,000	2,370,000	
	1	広告費支出	1,130,000	3,500,000	2,370,000	新聞広告掲載料
事業活動支出合計（B）			12,141,000	19,933,000	7,792,000	
事業活動収支差額（C）A-B			-4,936,000	-5,127,000	-191,000	
Ⅱ．予備費支出（D）			64,000	1,000	-63,000	
当期収支差額（E）C-D			-5,000,000	-5,128,000	-128,000	
前期繰越収支差額（F）			5,000,000	5,128,000	128,000	
次期繰越収支差額（G）E+F			0	0	0	

第５号・第６議案

平成19年度　特別会計収入支出予算書

会　　計　　別	本年度予算額
青壮年期歯科疾患モデル事業会計	6,086,000
介護者歯科実技研修事業会計	1,576,000

第９号議案

平成20年度
一般会計　社団法人熊本県歯科医師会会計収入支出予算

款	項	科目	本年度予算額	構成比 款内	構成比 対予算	対前年度のび率	前年度予算額	比較 増	比較 減	備考
Ⅰ．事業活動収支の部										
１．事業活動収入										
1		特定資産運用収入	353,000	100.0%	0.2%	33.2%	265,000	88,000		
	1	特定資産運用収入	353,000	100.0%		33.2%	265,000	88,000		基本財産積立金利息
2		会費収入	117,817,000	100.0%	82.5%	0.7%	117,040,000	777,000		
	1	会費収入	70,622,000	59.9%		1.9%	69,306,000	1,316,000		一般･終身･親子･勤務･特別･準･勤務医･新入
	2	収入割収入	44,270,000	37.6%		-2.2%	45,289,000		1,019,000	徴収率2.1／1000
	3	会館費負担金収入	2,925,000	2.5%		19.6%	2,445,000	480,000		新入会員入会時（分割払）
3		未収入金収入	238,000	100.0%	0.2%	-1.2%	241,000		3,000	
	1	未収入金収入	238,000	100.0%		-1.2%	241,000		3,000	未納者５名分
4		入会金収入	3,780,000	100.0%	2.6%	6.8%	3,540,000	240,000		
	1	入会金収入	3,780,000	100.0%		6.8%	3,540,000	240,000		新入会員入会時（一括払・分割払）
5		補助金等収入	11,844,000	100.0%	8.3%	-41.4%	20,208,000		8,364,000	
	1	受託金収入	4,254,000	35.9%		-66.4%	12,664,000		8,410,000	衛生士学院補助金 274,000円 口腔保健センター補助金 3,300,000円 歯の衛生週間事業負担金 680,000円
	2	助成金収入	5,000,000	42.2%		0.0%	5,000,000			健康診断
	3	日歯事業助成金収入	2,590,000	21.9%		1.8%	2,544,000	46,000		１９年度１２月末基準
6		雑収入	1,282,000	100.0%	0.9%	5.1%	1,220,000	62,000		
	1	受取利息収入	561,000	43.8%		37.2%	409,000	152,000		普通・定期預金利息
	2	広告費収入	600,000	46.8%		-13.0%	690,000		90,000	熊歯会報、熊本県歯科医学大会広告料
	3	校舎使用料収入	1,000	0.1%		0.0%	1,000			熊本歯科衛生士専門学院より
	4	雑収入	120,000	9.4%		0.0%	120,000			
7		寄付金収入	1,000	100.0%	0.0%	0.0%	1,000			
	1	寄付金収入	1,000	100.0%		0.0%	1,000			
8		繰入金収入	7,544,000	100.0%	5.3%	0.4%	7,515,000	29,000		
	1	他会計繰入金収入	3,544,000	47.0%		0.8%	3,515,000	29,000		共済互助会計、収益事業会計
	2	資金調整基金繰入金収入	4,000,000	53.0%		0.0%	4,000,000			
事業活動収入合計（A）			142,859,000		100%	-4.8%	150,030,000		7,171,000	
２．事業活動支出										
1		会議費支出	6,385,000	100.0%	4.2%	0.0%	6,385,000			
	1	総会費支出	268,000	4.2%		0.0%	268,000			総会日程作成料
	2	理事会費支出	3,241,000	50.8%		0.0%	3,241,000			理事会・常務理事会
	3	諸会議費支出	2,876,000	45.0%		0.0%	2,876,000			代議員会・各郡市会長会議等
2		事業費支出	57,343,000	100.0%	37.9%	2.7%	55,847,000	1,496,000		
	1	医道高揚費支出	800,000	1.4%		0.0%	800,000			古希会員表彰等
	2	地域保健事業費支出	1,000,000	1.7%		0.0%	1,000,000			笑顔ヘルＣキャンペーン関係
	3	総合政策推進費支出	1,904,000	3.3%		5.8%	1,800,000	104,000		8020推進財団賛助会費 新入会員・準会員･勤務医会員研修会費 中規模県歯科医師会連合会
	4	総務企画費支出	4,990,000	8.7%		38.6%	3,600,000	1,390,000		モニター会議、熊本県警察歯科医会費 対外広報プロジェクト委員会 推奨歯科医制度 労務士との勉強会費等
	5	保険対策費支出	5,250,000	9.2%		0.0%	5,250,000			医療賠償、役職員災害保険料
	6	会員福祉費支出	5,568,000	9.7%		4.7%	5,317,000	251,000		健康診断料、部活動補助金、医療事故・苦情処理手当
	7	各種委員会費支出	1,000,000	1.7%		0.0%	1,000,000			
	8	学術費支出	3,002,000	5.2%		-2.9%	3,091,000		89,000	概算要求書による
	9	社会保険費支出	4,132,000	7.2%		-0.5%	4,152,000		20,000	概算要求書による
	10	地域保健費支出	1,572,000	2.7%		-0.3%	1,577,000		5,000	概算要求書による
	11	厚生・管理費支出	2,606,000	4.5%		-0.3%	2,613,000		7,000	概算要求書による
	12	広報費支出	3,596,000	6.3%		-2.9%	3,703,000		107,000	概算要求書による
	13	学校歯科費支出	2,214,000	3.9%		4.0%	2,128,000	86,000		概算要求書による
	14	医療対策費支出	2,263,000	3.9%		-1.5%	2,298,000		35,000	概算要求書による

款	項	科目	本年度予算額	構成比 款内	構成比 対予算	対前年度のび率	前年度予算額	比較 増	比較 減	備考
	15	センター・介護費支出	1,139,000	2.0%		9.7%	1,038,000	101,000		概算要求書による
	16	調査・ＩＴ費支出	1,009,000	1.8%		0.0%	1,009,000			概算要求書による
	17	各郡市事業助成金支出	7,880,000	13.7%		1.8%	7,740,000	140,000		10,000円×788名 （19年度12月末基準）
	18	関係団体補助助成金支出	250,000	0.4%		0.0%	250,000			衛生士会
	19	受託事業関係費支出	2,442,000	4.3%		-13.8%	2,832,000		390,000	歯の衛生週間事業会計
	20	郵送費支出	3,484,000	6.1%		0.0%	3,484,000			全会員発送
	21	諸支出金支出	1,242,000	2.2%		6.6%	1,165,000	77,000		関係団体年会費等
3		管理費支出	68,646,000	100.0%	45.4%	-0.7%	69,099,000		453,000	
	1	役員報酬支出	8,660,000	12.6%		0.0%	8,660,000			役員18名
	2	職員給料支出	18,404,000	26.8%		-3.2%	19,005,000		601,000	職員８名
	3	諸給与支出	10,082,000	14.7%		-1.9%	10,280,000		198,000	諸手当
	4	職員福利厚生費支出	4,759,000	6.9%		-3.4%	4,929,000		170,000	健康保険・厚生年金・互助会会費 九州各県事務職員研修会費等
	5	役員旅費交通費支出	11,915,000	17.4%		7.5%	11,080,000	835,000		役員出張旅費、交通費
	6	職員旅費交通費支出	1,498,000	2.2%		-3.9%	1,558,000		60,000	タクシー代、職員出張旅費、交通費
	7	需用費支出	7,820,000	11.4%		12.9%	6,929,000	891,000		事務用品費、印刷費、通信費、OA機器使用料等
	8	会務運営関係費支出	600,000	0.9%		-66.7%	1,800,000		1,200,000	
	9	嘱託費支出	978,000	1.4%		0.0%	978,000			嘱託会計士報酬、弁護士報酬、その他
	10	渉外費支出	3,030,000	4.4%		0.0%	3,030,000			関係先渉外費（御樽代）
	11	雑支出	900,000	1.3%		5.9%	850,000	50,000		
4		維持費支出	13,160,000	100.0%	8.7%	-3.6%	13,650,000		490,000	
	1	設備管理補修費支出	820,000	6.2%		0.0%	820,000			
	2	光熱水費支出	2,425,000	18.4%		0.0%	2,425,000			
	3	管理人件費支出	1,557,000	11.8%		0.0%	1,557,000			警備・保安管理代
	4	管理清掃費支出	1,452,000	11.0%		0.0%	1,452,000			日常・定期清掃代
	5	保険料支出	689,000	5.2%		0.0%	689,000			地震保険料
	6	固定資産税支出	5,940,000	45.1%		-7.6%	6,430,000		490,000	
	7	維持雑費支出	277,000	2.1%		0.0%	277,000			マットリース料等
5		繰入金支出	5,754,000	100.0%	3.8%	-70.7%	19,664,000		13,910,000	
	1	繰入金支出	5,754,000	100.0%		-70.7%	19,664,000		13,910,000	衛生士学院会計 274,000円 口腔保健センター会計 （補助金） 3,300,000円 （県歯繰入金） 1,500,000円 歯の衛生週間事業会計 680,000円
事業活動支出合計（B）			151,288,000		100%	-8.1%	164,645,000		13,357,000	
事業活動収支差額（C）A-B			-8,429,000			-42.3%	-14,615,000	6,186,000		
Ⅱ．投資活動収支の部										
１．投資活動収入										
1		繰入金収入	1,000	100.0%	100.0%	0.0%	1,000			
	1	入会金積立金会計繰入金収入	1,000	100.0%		0.0%	1,000			
投資活動収入合計（D）			1,000		100%	0.0%	1,000			
２．投資活動支出										
1		固定資産取得支出	401,000	100.0%	3.0%	999.9%	2,000	399,000		
	1	什器備品購入支出	400,000	99.8%		999.9%	1,000	399,000		
	2	その他の固定資産取得支出	1,000	0.2%		0.0%	1,000			
2		特定預金支出	12,814,000	100.0%	97.0%	54.1%	8,316,000	4,498,000		
	1	基本財産引当預金支出	1,000	0.0%		0.0%	1,000			
	2	償却資産引当預金支出	1,000,000	7.8%		0.0%	1,000,000			
	3	役員退職引当預金支出	812,000	6.3%		-0.2%	814,000		2,000	
	4	職員退職引当預金支出	11,000,000	85.8%		131.6%	4,750,000	6,250,000		
	5	入会金引当預金支出	1,000	0.0%		0.0%	1,000			
	6	記念事業引当預金支出	0	0.0%		-100.0%	1,750,000		1,750,000	
投資活動支出合計（E）			13,215,000		100%	58.9%	8,318,000	4,897,000		
投資活動収支差額（F）D-E			-13,214,000			58.9%	-8,317,000		4,897,000	
Ⅲ．予備費支出（J）			8,357,000			72.9%	4,833,000	3,524,000		
当期収支差額（K）C+F-J			-30,000,000			8.0%	-27,765,000		2,235,000	
前期繰越収支差額（L）			40,000,000			-16.7%	48,000,000		8,000,000	
次期繰越収支差額（M）K+L			10,000,000			-50.6%	20,235,000		10,235,000	

第10号議案

平成20年度　特別会計収入支出予算書

会　計　別	本年度予算額	前年度予算額	比較	
			増	減
共済互助会計	98,286,000	99,754,000		1,468,000
衛生士専門学院会計	74,131,000	72,456,000	1,675,000	
口腔保健センター会計	19,603,000	25,023,000		5,420,000
労働保険事務組合会計	6,736,000	6,395,000	341,000	
産業歯科会計	2,704,000	2,701,000	3,000	
歯の衛生週間事業会計	3,173,000	3,563,000		390,000
収益事業会計	25,540,000	25,738,000		198,000
資金調整基金会計	81,640,000	77,604,000	4,036,000	

次年度事業計画もすべて承認

― 平成19年度　通常総会 ―

＊総会日程

日時　平成20年３月22日（土）午後５時

場所　熊本県歯科医師会館　４階大ホール

次　第

１．開　　会　副会長　上田　　忠

２．仮議長選出　増田会員（八代）

３．議長・副議長選出　増田議長（八代）

４．議事録署名人選出　福嶋副議長（荒尾）

５．物故会員に対する黙祷

６．挨　　拶　会長　堤　　直文

７．古希会員表彰　本田　　亘（熊本）
　　鈴木　勝志（熊本）
　　浜坂浩一郎（熊本）
　　椿　　幸雄（熊本）

８．謝　　辞　表彰者代表　本田　亘会員

９．報　　告

（１）会務報告　専務理事　浦田　健二

（２）会館建設特別委員会報告
　　委 員 長　堤　　直文

（３）会計報告　常務理事　西野　隆一

（４）監査報告　監　　事　片山　公則

（５）日歯代議員会報告
　　日歯代議員　上田　　忠

（６）代議員会審議経過報告
　　代議員会議長　古賀　　明

10．議　　事

第１号議案　平成18年度会計別収入支出決算書（案）の承認を求める件

第２号議案　平成19年度一般会計熊本県歯科医師会会計補正予算(案)の承認を求める件

第３号議案　平成19年度熊本県歯科医師会創立100周年・熊本県歯科医師国民健康保険組合創立50周年・熊本歯科衛生士専門学院創立45周年・熊本県歯科医師連盟創立55周年記念事業会計収入支出補正予算（案）の承認を求める件

第４号議案　平成19年度特別会計熊本県歯科医師会青壮年期歯科疾患削減モデル事業会計予算（案）の承認を求める件

第５号議案　平成19年度特別会計熊本県歯科医師会介護者歯科実技研修事業会計予算（案）の承認を求める件

第６号議案　社団法人熊本県歯科医師会定款の一部改正（案）の承認を求める件

第７号議案　平成20年度社団法人熊本県歯科医師会事業計画（案）の承認を求める件

第８号議案　平成20年度会費及び負担金の賦課額、賦課率並びにその徴収方法（案）の承認を求める件

第９号議案　平成20年度一般会計熊本県歯科医師会会計収入支出予算（案）の承認を求める件

第10号議案　平成20年度特別会計収入支出予算（案）の承認を求める件
　熊本県歯科医師会共済互助会計収入支出予算

熊本歯科衛生士専門学院会計収入支出予算
熊本県歯科医師会口腔保健センター会計収入支出予算
熊本県歯科医師会労働保険事務組合会計収入支出予算
熊本県歯科医師会産業歯科会計収入支出予算
熊本県歯科医師会歯の衛生週間事業会計収入支出予算
熊本県歯科医師会収益事業会計収入支出予算
熊本県歯科医師会資金調整基金会計収入支出予算

松本会員（宇土郡市）

連盟協議会に本会の副会長が出席するのは如何なものか

執行部回答：社団法人としては選挙活動は出来ないが、歯科医師会の代表として議員への要望をお願いした。良識の範囲内であると思う。

菅原会員(熊本市）

①国民医療を守る総決起集会への参加の交通費は本会或いは連盟どちらから給付されたのか。その峻別はどの様になっているのか。

執行部回答：本会或いは連盟としての出席等の旅費の明確な線引きは役員を兼務しているため難しいこの事は日歯でも同様である。

②学院建設費の予算オーバーの説明

執行部回答：既存の学院の改修費用が予想以上に掛かったため

11．協　　議

（1）未入会者対策について

（2）時局対策について

（3）その他

12．閉　　会　副会長　吉田　公典

（広報委員会）

お知らせ

堀　憲郎 日歯社保担当理事来熊！

（社会保険講演会開催のご案内）

講　師　日本歯科医師会理事　堀　憲郎 先生

と　き　平成20年５月31日（土）午後３時

ところ　熊本県歯科医師会館　４階大ホール

内　容　「保険点数の読み方」と今回の診療報酬改定の全容

理事会報告

推奨歯科医院制度の実施にむけて

― 第13回理事会 ―

日　時：平成20年３月25日(火)
　　午後６時00分～８時00分
場　所：熊本県歯科医師会館　第１会議室
出席者：堤会長ほか全役員、有田幹事長
開　会：吉田副会長
議　長：堤会長
議事録署名人：伊藤・竹下理事

報　告

総　　務：都道府県会長会議、熊本県医療・保健・福祉連携学会、第25･26回常務理事会、第23･24回日歯常務理事会、日本リハビリテーション病院施設協会理事会、第13回日歯臨時理事会、第160回日歯代議員会、第116回日歯通常総会
学　　術：学術パネル最終校正
社会保険：保険個別指導、都道府県社会保険担当理事連絡協議会、社会保険事務局打合せ
地域保健：歯科健診･指導マニュアル作成、歯の衛生週間実行委員会、熊本県地域歯科保健関係者研修会
厚生管理：スタッフ接遇講演会、厚生管理だより
広　　報：熊歯会報３月号校正、４月号編集
学校歯科：九州地区健康教育研究大会第1回県実行委員会、県学校保健会第２回評議員会･理事会、県 PTA 災害見舞金判定審査委員会、第72回日学歯総会
医療対策：医療安全対策委員会の開催、医療相談、熊本大学歯科口腔外科との協議会、日歯歯科医療安全対策委員会
センター介護：介護実務者研修会、熊本県地域リハビリテーション推進協議会、県介護支援専門員実務研修会、在宅緩和ケアフォーラム、熊本県地域歯科保健関係者研修会、県介護支援専門員実務研修、障がい児（者）歯科診療研修会
調査ＩＴ：事務局ファイル管理・バックアップシステムプレゼンテーション
学　　院：歯科衛生士国家試験、学院入試委員会、学院卒業式
国　　保：国保通常組合会、全協九州支部総会、全協通常総会

以上、２月29日から３月20日までの総務、各委員会、他の動きについて、堤会長及び担当各役員より報告がなされた。

報　告その２

１．表彰決定について
熊本県知事表彰（医事功労者）
古賀　明　会員（熊本市）
青砥忠孝　会員（天草郡市／天草保健所推薦）
［表彰式　３月７日（金）午前11時　於：熊本県庁］

２．事務局人事
○採用
学院課　野中友紀子　平成20年４月１日付
　　日髙　理恵
　　（契約社員より正規職員へ採用内定）
　　平成20年４月１日付
国保課　吉川　祐香（同上）
　　平成20年４月１日付
総務課　木下　美香（同上）
　　平成20年４月１日付
○退職
総務課　清水あゆ子　　平成20年３月31日付

３．関係団体からの推薦依頼
・熊本県総合保健センターの評議員の推薦について
　平成20年４月12日～平成22年４月11日（任期）　　堤　　直文　会長
・日本歯科医師会地域保健・産業保健ネットワーク事業担当者　　八木　義博　理事

４．地方社会保険医療協議会の見直しについて
　平成20年10月より、保険医療機関の指導・監査業務が熊本社会保険事務局から九州厚生局に移管されるため、熊本地方社会保険医療協議会も九州厚生局に移管される。それによ

る保険医療機関の指定等の諮問、及びその答申については、引き続き都道府県ごとの部会により行われる旨の報告がなされた。

５．国保組合の保険料について

所得割会費の見直しを今後検討するための参考として、国保組合の保険料についての説明があった。今後、日歯の指針等を踏まえながら、本会の会費についても見直していく。

６．口腔保健センター補助金について

休日歯科診療事業の廃止に伴い、熊本県からの平成20年度の補助金は2,172,000円（▲600,000円）となった旨の報告があった。なお、八代歯科医師会は補助金自体が廃止となった。

７．日歯報告

全歯科医師に占める日歯会員の組織率について、熊本県は62.2％であり、全国平均67.2％に対して下回っており、何らかの対策が必要と思われる。その他、「歯科・技官会議」、「歯科医業経営実態調査の活用」、及び推奨歯科医院制度の参考として「認定看護師」に関する資料等の報告がなされた。

８．リハビリテーション機能評価表について

推奨歯科医院制度チェック表の参考資料として、リハビリテーション病院・施設協会作成の機能評価表についての説明があった。

９．健康日本21推進全国連絡協議会について

10月４日に、熊本県にて「健康日本21全国大会」が開催される旨の報告がなされた。

10．第９回くまもと歯の健康文化賞の審査結果について

今回は５つの団体の推薦があったが、同委員会において慎重に審議を行った結果、「特別養護老人ホーム矢筈荘」に決定した。

11．各会計２月末現況

12．その他

協　議

１．第２回医療・保健・福祉連携学会開催（平成21年３月14日）に伴う評議員会並びに組合会議の開催期日変更について（承認）

国保通常組合会を平成21年３月９日（月）、連盟評議員会を平成21年３月21日（土）にそれぞれ開催することとした。

２．ＮＨＫ熊本放送からの出演依頼について（承認）

平成20年度の出演者も、今年度に引き続き宮坂理事に決定した。

３．100周年記念史の会員外送付について（承認）

資料の送付先一覧表を、担当所管ごとに再確認し、削除、追加等あれば、専務理事へ連絡し、改めて送付先を選定することとした。

４．その他

○各郡市における推奨歯科医院制度の説明会について　＜小島副会長＞

各郡市の総会や点数改定説明会等に合わせて併催する同説明会について、日程並びに出務者を決定した。

○信頼される歯科医師について＜堤会長＞

新聞記事「聖職者とは」、並びに日歯作成の「信頼される歯科医師（Ⅱ）歯科医師の職業倫理」についての紹介があった。

閉　会：上田副会長

（広報　宮坂　圭太）

事務局・新職員紹介

〈新規採用〉

野中友紀子
学院課・専任教員
平成20年４月１日付

松山　沙織
総務課・臨時職員
平成20年３月31日付

岩崎有希子
学院課・臨時職員
平成20年３月31日付

〈正規職員へ採用〉

[学院課]　日高　理恵　平成20年４月１日付
[国保課]　吉川　祐香　平成20年４月１日付
[総務課]　木下　美香　平成20年４月１日付

「介護保険の動向～介護予防の成果と課題」

― 第３回介護実務者研修会 ―

センター・介護委員会

３月１日（土）に県歯会館４階大会議室において、規工川副委員長の司会で、第３回介護実務者研修会が開催された。まず松岡理事が、「今年度の締めくくりとして開催した研修会に、多数の先生やスタッフの方々に出席して頂きましたことに感謝申しあげると共に、今後その重要性が増していく介護問題にご協力をお願いしたいと思います。」と挨拶を述べられた。

つづいて講演が行われ、熊本県健康福祉部高齢者支援総室介護予防班の宮崎和年参事が「介護保険の動向～介護予防の成果と課題」と題して熊本県の最新データに基づいた介護保険の実態について講演された。

その中で、「介護保険が予防重視型へ転換している。新体系ではその線引きが高齢者・特定高齢者・要支援１，２と要介護１～５の間で引かれ、各対象者の健康の度合の向上が主眼となっておりこのことは当初の介護事業計画に比べて中重度認定者が増加している問題があり、中重度認定者の要介護度悪化原因の大部分を占める認知症・脳卒中への対応が効果的に行われていないのでは、という反省を踏まえての軌道修正である。しかし一方平成18、19年度は軽度認定者は減少し、維持改善率も向上していることから、地域支援事業や新予防給付の成果は大きかったというデータ結果もでている。

平成20年度以降の課題は、関節疾患や転倒骨折などの廃用症候群への対応のなかで取組が遅れている、口腔機能向上や栄養改善の分野へのてこいれを図ること。また要介護度を悪化させる最も大きな原因である認知症・脳卒中への新しい取り組みとして、脳卒中リハビリ体制の充実（地域連携パスの推進）や認知症予防の研究を行っていくことが重要である。」と述べられた。

後半、日本大学歯学部摂食機能療法学講座の植田耕一郎教授が、介護予防新時代における口腔機能の向上支援の役割～現状、課題、展望と在宅診療の進め方～と題して講演された。

その中で、まず口腔機能向上の治療的・訓練的アプローチについて、１、間接訓練、２．直接訓練、３．代替療法，４．暫間的減薬療法について詳しく述べられた。

介護予防の新時代について

また、地域支援事業の核ともいえる地域包括支援センターでは、①一次アセスメントの作成（口腔に関する文言を入れる）、②介護予防ケアプラン案作成、③専門職種の招集、④サービス担当者会議に於けるケアプランの確定、などが重要な任務になるが、歯科診療所は支援センターと連絡を密にとり、治療の必要な方の受入を行うとともに、診療情報提供などで支援センターへ情報のフィードバックを行い、要支援者の健康増進が効果的に行われるように関わっていく必要がある。と述べられた。

21世紀は、脳卒中・認知症・パーキンソン病などの生活機能低下疾患が、年間20～30万人づつ増加していくという現実があり、歯科医師があらゆるレベルで要支援者と関わっていく必要性があると思われる。しかし各診療所の時間などの限界を考えれば、回復期の後半から維持期に衛生士や言語聴覚士とチームを組んで積極的に関わっていくべきだと強く感じた。

また平成19年９月末時点の県の実績では、要支援１・２認定者の中で、口腔機能向上の加算利用者はわずか1.5%、特定高齢者では通所口腔機能向上プログラム利用者はわずか10.65%に止まっている。全身状態に与える口腔機能および口腔衛生状態の影響の大きさがかなり社会的に認知されているが、口腔ケア・リハ利用者が少ないのは、歯科医療従事者のアピールが、効果的でないことを物語っている。今後県民の生活に、介護および医療保険を通して寄与する歯科医療界が、県民全体に認知され、高い割合で利用していただける日まで精進するしかないと思われる。

（センター・介護委員会　杉本　雄二）

郡市会だより

桜の開花と共に

― 平成19年度通常総会 ―

天草郡市

ようやく桜の蕾もほころび始めた３月29日（土）肥後銀行天草支店３Ｆ大会議室において平成19年度通常総会が行われた。

総会に先駆けて中嶋県社保担当理事より４月から改定が実施される保険点数についての説明会が行われた。３日前に社会保険事務局の説明会が行われたが、さらに細かい所を解り易く解説された。

引き続き総会が行われ山本副会長の開会の辞に続き、故松原俊文会員へ黙祷が捧げられた。久々山会長の挨拶のあと、そのまま議長を担当されて議事が進行された。

まず会務報告から行なわれ各委員会からの報告があった。その後19年度決算や20年度の事業計画案等が審議された。

協議　⑴休日診療について
　　⑵その他

推奨医制度に御理解を

今回は上田県副会長にもお越しいただき「熊本県歯科医師会推奨歯科医院制度」について貴重なお話を頂いた。

会は場所を移動して懇親会へと移り、咲き始めの桜の宴でそれぞれの思いをざっくばらんに語り合った。尚この日は図らずも上田副会長の御誕生日、二次会ではささやかながら心づくしの演出で盛り上がっていた。

（槌本亮二郎）

今年度のしめくくり

― 平成19年度通常総会 ―

玉名郡市

４月５日（土）15時より玉名市の白鷺荘別館において平成19年度通常総会が行われた。増田会長の挨拶に始まり、長寿の祝いが行われた。喜寿の祝いが北田賢次郎会員、還暦の祝いが冨永　英俊会員と坂口　馨会員であった。総会ではまず代議員、評議員各委員の報告があり、続いて郡市の19年度の現況報告が行なわれた。

議事
第１号議案
　平成20年度（社）玉名郡市歯科医師会事業計画案の承認を求める件
第２号議案
　平成20年度（社）玉名郡市歯科医師会会計歳入歳出予算案の承認を求める件
第３号議案
　平成20年度玉名郡市歯科医師共済互助会会計収入支出予算案の承認を求める件

増田会長の挨拶に続き長寿の祝が行われた

第４号議案
　社）玉名郡市歯科医師会　会則の一部改正（案）の承認を求める件
協議
　AEDの件

総会終了後は懇親会が行われた。今回の総会は点数改定後まもない時期にあったせいか会員達の話題は新しい点数についての事が多かった。玉名郡市歯科医師会では５月15日に社保説明会が予定されている。

（盛　　孝徳）

郡市会だより

4月をがんばって乗り切れば…

― 通常総会及び社保研修会 ―

阿蘇

4月5日阿蘇郡市医師会館に於いて平成19年度阿蘇郡市歯科医師会通常総会及び社保研修会が行われた。田代会長の挨拶の後、市原専務が議長に選出され以下の議案が承認された。

第1号議案　平成19年度会務及び会計決算
第2号議案　AED、パルスオキシメーターポケット線量計購入
第3号議案　平成20年度事業計画（案）
第4号議案　平成20年度会計予算（案）
第5号議案　阿蘇郡市歯科医師会規約の改正

次に6月20日に南阿蘇村で行われる歯まつりについて協議を行った。

総会に続き、県歯社保中島常務、中村副委員長から点数改正に伴う説明会が行われた。今回の改正では、う蝕処置の復活、文書提供の簡素化、指導管理体系の一本化、二回目以降の歯周治療への算定の復活、初再診料の引き上げ、支台築造印象及びテンポラリークラウンの新規導入、ラバー、息肉除去の削除、顎運動関連検査の一本化等々…

詳しく説明が行われ質疑応答も丁寧に解説して頂いた。

4月をがんばって乗り切れば5月からは事務手続き（文書交付等）がかなりスムーズにいくのでは…と我々現場の声が反映された改正になったようだ。

各医院のスタッフが集まり、人工呼吸やAEDの使用法を研修した

最後に県歯小島副会長より推奨歯科医院制度の説明、堤会長からも推奨歯科医院制度の活用、加えて4月から導入された後期高齢者医療制度について、又今回の保険点数改正に至るいきさつについてお話を頂いた。

その後、場所を一の宮の料理旅館つるやに移し、県歯堤直文会長、小島博文副会長、中嶋敬介常務、中村悟副委員長の他、阿蘇郡市より内田医師会会長、迫田保健所長、中村薬剤師会会長を来賓にお招きし、懇親会が開かれた。

最後に通常総会とほぼ平行して阿蘇郡市医師会館でスタッフの救急対応研修会が開催された。各医院のスタッフが集まり、人工呼吸やAEDの使用法を研修した。

（馬谷　　真）

三師会の連携を充実させる

― 通常総会 ―

上益城

3月29日（土）午後5時より嘉島町の「とくなが」にて平成十九年度上益城郡歯科医師会通常総会が行われた。河端副会長の開会の辞の後、岩田会員を議長選出し、昨年12月に亡くなられた豊田征介理事に黙祷をささげた。

まず江藤会長より、「保険点数改正直前で皆様も忙しいとおもいますが、報告事項や議事等協議していただきたい事も多々ありますので審議のほど宜しくお願いいたします。また、今年は、3年目になりますので私の会長としてのテーマ三師会の連携を充実させるよう一生懸命やっていきたいとおもいます。」と挨拶があった。

次に報告事項として、1）会務報告、2）代議委員会報告、3）各委員会報告、4）新入会員について、議事として、1）三師会について、2）歯の衛生週間について、3）笑顔ヘルCキャンペーンについて、4）日当旅費改正の承認を求める件、5）平成19年度決算の承認を求める件（1）会計報告（2）会計監査報告、6）平成20年度事業計画案、7）平成20年度予算案、8）平成21年度以降役員任期、慰労金について、9）AEDについて、協議事項として、1）臨時総会（日程等）の件について審議され最後に入江理事の閉会の辞で総会を終了した。

最後の年となるので一生懸命頑張りたい

この後宴会場へ席を移し杯を酌み交わしながらこれからの歯科情勢等について話し親睦を深めた。

（佐藤　昭彦）

郡市会だより

政治の大切さを実感！

― 通常総会 ―

水俣・芦北

4月5日（土）午後4時より通常総会が水俣市「あらせ会館」において開催された。藤崎副会長の開会の辞に続き野村会長より、「会員の皆様には常日頃、会運営にご協力、ご理解頂きありがとうございます。19年度の一番の出来事は、夏の参議院選挙で我々の職域代表を国会に送り込んだ事です。先日の診療報酬改定においての選挙の結果が出ており、政治の大切さを痛感しているところです。」と挨拶があった。

浮池高史会員を議長に選出し、執行部より19年度会務報告、会計収支決算と会計監査報告があり、全員一致で承認された。

続いて20年度の事業計画・会計収入支出予算案・協議も無事承認可決された。

社保コーナーでは藤崎副会長より1．歯科医師の責務について。2．正当な医療行為とは。3．不正請求の防止。4．医療トラブルについて、大変わかりやすく解説がなされ、通常総会を終了した。

今後の政治について考えましょう

今回は歯科医師会と政治について考えようと言うことで、金子議員をゲストにお招きし、総会終了後30分程の講演をして頂いた。石井みどり議員の活動状況や、歯科医師会としての政治活動はどのようにあるべきかなど、とても参考になる内容であった。

その後、場所を移し金子議員を交え懇親会が開催された。議員の親しみやすい人柄にいつしか酒の量も増え、車座になり、我々現場の生の声を聞いて頂いたり、色んな意見を交換し合った。議員との垣根も低く感じられ、大変有意義な会となった。

（鬼塚　友文）

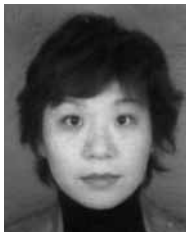
新入会員 NEW

①今もっとも関心のあることは何ですか。
②自分が希望する歯科診療とはどのようなものですか。
③他の歯科医院にはない、自分の医院の特色は何だと考えていますか。
④今後の抱負は何ですか。

一般会員

松原　崇士
上天草市松島町
合津3187-2
松原歯科医院

①歯周治療、あと小矯正をしていきたいと思います。
②長期を見据えた包括的な歯科診療を考えています。
③土地柄ですが、お年よりの方が多いので、待合室では皆様、仲良さそうに世間話をされていて、アットホームな診療所と言えるかもしれません。
④患者さんのことを第一に考えて、一人一人真剣に治療、予防をしていきたいです。



豊田　　彩
熊本県上益城郡山都町
城原159-6-3
豊田歯科医院

勤務会員

澤木　直子
熊本市東野
1丁目9－8
沢木歯科医院

郡市会だより

口腔保健センター改修に着手

― 平成19年度定時総会 ―

八代

3月14日（金）午後7時30分より、八代口腔保健センター2F多目的ホールにおいて平成19年度定時総会が開催された。

進行を中川専務理事が担当され、上野副会長の開会の辞の後、議長に坂井会員、副議長に若槻会員が選出された。

その後、増田会長の挨拶があり、「今度の保険改定では0.42%の歯科医療費のUPと言われているが後期高齢者医療制度の発足、歯科材料の値上げなどを鑑みると単純には喜べないのが状況である。そこで歯科医師会の役割として地域において歯の祭典やヘルシーキャンペーンなどの保健活動を積極的に行い、住民の健康に寄与している事が行政に認められるという事が大切なのではないか、またそれにより地域住民から支持を受け、それが私達の生活を守るという事につながっていくと思う」と語られた。

次に報告に移り、会務（上野副会長）、会計（守永常務理事）、会計経過監査（水上、野田監事）、口腔保健センター休日歯科診療報告（蓑田理事）、代議員会（中川専務理事）、国保（上野副会長）、学校歯科（中山理事）、等の報告がなされた。

その後、現在着手している口腔保健センターの改修工事のこれまでの経緯および進行状況について坂井会員を委員長とした口腔保健センター改修委員会の方々が詳しい資料を作製され、その説明、報告があった。

保健活動を積極的に

議事に移り、第1号～4号議案は満場一致で承認された。

さらに協議では研修旅行のアンケート結果の報告があり、旅行への要望等の会員への問いかけがあり、最後に上野副会長の閉会の辞により、総会は終了した。

（追記）4月上旬、口腔保健センターの改修工事は終了し、屋根外壁の張り替え、駐車場の増設が行われた。

これまで会員の数に対し駐車場の絶対数が少なく困る事が多かったが増設によりその点が改善される事は住民、会員共に喜ばしい事であろう。

この改修にあたっては増田会長はじめ理事会の面々が何度も行政に働きかけ理解を得て補助金を頂いた経緯があり、その事は地域に対する我々の地道な努力が評価されそれが実を結んだといえるのではないだろうか。

（岩崎　晃司）

訃　　報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

鶴野　　寿 先生

平成20年4月22日　ご逝去　92歳

- 郡　市　名：水俣芦北郡市
- 入会年月日：昭和21年12月1日

平成19年度 会　務　報　告

自　平成20年3月21日
至　平成20年3月31日

所　管	日　付	摘　　要	出　　席
総　務	3月22日	通常代議員会 〔議事〕第１号～10号議案　〔協議〕（１）未入会者対策　（２）日本歯科医師会会長選挙に伴う選挙人の選出　（３）時局対策　議長：古賀代議員　副議長：大森代議員	代議員46名、堤会長他全役員
		通常総会 〔議事〕第１号～10号議案　〔協議〕（１）未入会者対策　（２）時局対策　議長：増田会員　副議長：福島会員	出席者40名、堤会長他全役員
	24日	国際保健医療交流センター理事会・評議員会（県健康センター）	堤会長
	25日	臨時職員採用面接	小島副会長、浦田専務理事、職員３名
		熊本空港新庁舎開所式（エミナース）	吉田副会長
		会長出務	堤会長
		くまもと歯の健康文化賞委員会　（１）第９回（平成19年度）被表彰者の決定	堤会長、小島副会長、浦田専務理事他４名
		第13回理事会 （１）第２回医療・保健・福祉連携学会開催（平成21年３月14日）に伴う評議員会並びに組合会議の開催期日変更　（２）NHK熊本放送からの出演依頼　（３）100周年記念史の会員外送付ほか	堤会長他全役員
	26日	熊本県へき地保健医療対策に関する協議会（熊本テルサ）	竹下理事
	27日	第14回日歯理事会（日歯会館）	堤会長
	29日	天草郡市通常総会（肥後銀行天草支店ホール）	上田副会長
		月次監査	前野理事、片山監事
		荒尾市通常総会懇親会（ホテルニューまるよし）	堤会長、浦田専務理事
学　術	3月22日	有料研修会事前打ち合わせ （１）進行について（熊本市）	小島副会長、伊藤理事他１委員、講師・助手
	23日	県歯有料研修会　　片山章子講師　参加者：30名　PMTC	伊藤理事他２委員
社　保	3月22日	社会保険委員会　（１）点数改定説明会資料の校正　（２）各郡市改定説明会	中嶋常務理事、勇理事、前田委員長他全委員
	24日	社会保険事務局点数改定説明会〔熊本市ほか城北地区〕（熊本市民会館）	中嶋常務理事、勇理事、前田委員長他７委員
	26日	社会保険事務局点数改定説明会〔天草郡市〕（肥後銀行天草支店）	中嶋常務理事
	27日	社会保険事務局点数改定説明会〔八代ほか城北地区〕（八代ハーモニーホール）	前田委員長、清水委員
	29日	天草郡市社保説明会（肥後銀行天草支店ホール）	中嶋常務理事
地域保健	3月25日	地域保健小委員会　（１）県歯対外広報活動プロジェクト用院内ハンディブック	八木理事他３委員
	27日	県との委託事業打合せ　（１）平成20年度の委託事業の内容	渡辺常務理事、八木理事他２名
厚生・管理	3月28日	厚生・管理委員会　（１）スタッフ研修講演会　（２）厚生・管理だより作成ほか	竹下理事他全委員
広　報	3月25日	熊日新聞社取材対応　（１）歯科医師会のAED設置について	宮坂理事
	27日	広報小委員会　（１）熊歯会報４月号・校正	宮坂理事、加藤委員長、立本副委員長
	28日	広報小委員会　（１）院内ハンディーブック（対応マニュアル）作成	宮坂理事、加藤委員長、立本副委員長
	31日	広報小委員会　（１）院内ハンディーブック（対応マニュアル）作成	宮坂理事、加藤委員長、立本副委員長
医　対	3月21日	医療対策委員会　（１）医療相談　（２）対外広報活動プロジェクトほか	犬束理事他７委員
	25日	医療相談	犬束理事他２委員、熊本市・田中弥興委員・金本和久委員
	26日	歯科医療安全対策委員会　（１）医療安全管理マニュアルの作成	前野監事他４委員
	27日	医療相談	犬束理事、坂本弁護士他１名
学　院	3月31日	学院教務委員会 （１）第44期生（１年生）学科目単位認定、進級判定　（２）第44期生（１年生）前・後期試験不合格者の対応　（３）臨床見学実習目標の改正ほか（学院）	上田学院長他６名

平成20年度 会　務　報　告

自　平成20年4月１日
至　平成20年4月17日

所　管	日　付	摘　　要	出　　席
総　務	4月１日	会長出務	堤会長
		新規採用職員辞令交付式	堤会長
		労務打合せ	堤会長、上田・小島副会長、浦田専務理事、西野常務理事、職員６名

所　管	日　付	摘　　要	出　　席
総　務	4月1日	第1回常務理事会 （1）第8回九州地区健康教育研究大会の後援依頼　（2）DV啓発パンフレットの配布依頼　（3）平成20・21年度日歯生涯研修事業実施要項の一部変更ほか	堤会長他常務理事以上全役員
	2日	対外広報プロジェクト会議　院内ハンディブック	渡辺常務理事、宮坂・松岡・伊藤・竹下・八木理事
	3日	支払基金幹事長来館	堤会長
		事務局職員の外部研修の打合せ（伊東歯科）	浦田専務理事、沢田事務局長
	5日	玉名郡市通常総会（白鷺荘別館）	上田副会長、浦田専務理事
		阿蘇郡市社保説明会・通常総会懇親会（阿蘇市）	堤会長、小島副会長、中嶋常務理事、中村副委員長
	7日	対外広報プロジェクト会議　（1）院内対応マニュアル	渡辺常務理事、宮坂・松岡・伊藤・竹下・八木理事
	8日	会長出務（県歯会館）	堤会長
	10日	第1回日歯常務理事会（日歯会館）	堤会長
		第1回日歯・日歯連盟役員連絡協議会（日歯会館）	堤会長
		労務勉強会（県歯会館）	浦田専務理事他2役員
	12日	九州歯科大学県同窓会通常総会	堤会長
	14日	潮谷県知事退任挨拶のため来館	堤会長
		8020町づくり打合せ　（1）熊本市・吉良直子先生との打合せ	渡辺常務理事、八木理事
	15日	会長出務	堤会長
		第2回常務理事会 （1）新入会員の承認　（2）会務運営に対するアンケートの実施　（3）総会日程資料の全会員への配布ほか	堤会長他常務理事以上全役員
	16日	熊本民事調停協会定期総会（熊本地方裁判所）	前野監事
		日歯機構改革検討委員会打合会（日歯会館）	堤会長
		熊本民事調停協会懇親会（KKRホテル）	前野監事
		労務打合せ	浦田専務理事、西野常務理事、職員6名
	17日	第2回日歯常務理事会（日歯会館）	堤会長
学　術	4月11日	学術委員会　（1）今期のテーマ　（2）DVD講演会と会員発表ほか	伊藤理事、松永委員長他全委員
社　保	4月4日	八代社保説明会（やつしろハーモニーホール）	勇理事、反後委員
	5日	宇土郡市社保説明会（大矢野町）	勇理事、田中副委員長
	10日	鹿本郡市社保説明会（鹿本郡市歯科医師会）	中村副委員長、高崎委員
	11日	社会保険小委員会　（1）各種文書記載早見表　（2）各郡市改定説明会	中嶋常務理事、勇理事、前田委員長、中村・田中副委員長
地域保健	4月3日	地域保健小委員会　（1）歯科健診・指導マニュアルの内容検討ほか	八木理事、川瀬委員長他3委員、中村・田中副委員長
	7日	地域保健小委員会　（1）衛生週間ポスター　（2）歯科健診・指導マニュアル	八木理事他2名
	14日	地域保健小委員会　（1）衛生週間ポスター　（2）青壮年期事業報告書	八木理事他2委員
厚生・管理	4月14日	厚生・管理委員会　（1）厚生・管理だより　（2）院内ハンディーブックほか	竹下理事他3委員
広　報	4月15日	広報委員会　（1）熊歯会報5月号・編集（県歯会館）	宮坂理事、加藤委員長他5委員
	17日	広報委員会　（1）代議員会・総会記事編集ほか	宮坂理事、加藤委員長、立本副委員長
学校歯科	4月17日	県PTA災害見舞金安全会判定審査会（県総合福祉センター）	西野常務理事
医　対	4月1日	医療対策小委員会　（1）医療トラブル　（2）平成20年度活動計画	犬束理事、片山委員長
	3日	歯科医療安全対策委員会　（1）院内感染対策の措置　（2）医療機器の安全管理措置	前野監事他4委員
	8日	医療相談	犬束理事、前野委員長他原田委員
	11日	医療対策小委員会　（1）医療トラブル事例　（2）平成20年度事業計画	犬束理事、片山委員長、遠山啓介
		歯科医療安全対策委員会　医療安全管理マニュアル	前野監事他4委員
	12日	医療相談	犬束理事、片山委員長
	15日	歯科医療安全対策委員会　医療安全管理マニュアル	前野監事他4委員
	16日	医療相談（2件）	犬束理事、片山委員長、坂本弁護士、損保ジャパン高木氏
ｾﾝﾀｰ・介護	4月11日	後期高齢者在宅口腔ケアワーキング委員会　訪問歯科診療マニュアル	松岡理事他4委員・他2名
学　院	4月11日	学院第45期生入学式　新入生：51名	堤会長・上田学院長他役員・来賓18名

Volkswagen. Das Auto.

熊本県歯科医師会会員の皆様へ

会報をご持参ください！

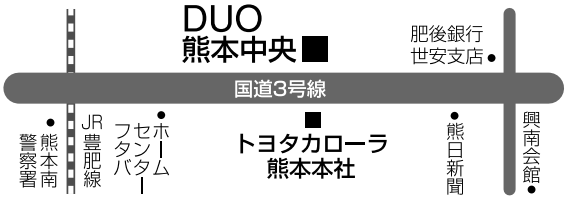
フォルクスワーゲン純正オプション **3万円購入支援実施中！**

フォルクスワーゲン
正規ディーラー **DUO熊本中央**

営業時間が変わりました。 営業時間：9:30～18:30 定休日：毎週火曜日

〒860-0823 熊本市世安町185 http://www.duo-kumamoto.jp/

フォルクスワーゲンのカタログはトヨタカローラ熊本の各店でもご覧いただけます。



お問い合わせは今すぐ、DUOコールへ **(096)351-5111**

団体保険のご案内

随時加入募集中!!

団体定期保険（グループ保険） **新医療保険**

■ 団体定期保険

充実した保障内容
合理的な 死亡保障 の確保に！

平成18年度は配当金が約20%ありました！

① 割安な保険料で高額保障
災害に起因する死亡の場合は、災害保険金が上乗せされます。
② 高度障害保険金･障害給付金も準備されます
③ 最高 75歳まで継続更新可能
70歳以降は、加入限度額が小さくなります。
④ 災害入院給付金もプラス

30年以上の長期にわたり、熊本県歯科医師会で採用されている福利厚生制度です。

随時加入できます

■ 新医療保険

ニーズの高い 入院保障 が
お手頃な保険料で 新登場！

① 疾病・災害、いずれも保障の対象！
② 入院給付金は１日目からお支払します
入院給付金額はプランにより日額5,000円～15,000円の中から選べます。
③ 通算 1,000日分の入院給付金のお支払（１入院は60日まで）
④ 最高89歳まで継続更新可能
⑤ 配偶者･お子様もご加入可能

この保険は１年ごとに収支計算を行ない剰余金が生じたときは配当金としてお返しするしくみになっております。
H18年度の配当金個人還元率は、約20%（年間払込保険料に対して）でした。
この制度は昭和54年に発足して、H19年8月１日現在で322名（配偶者含む）が加入している会員専用の制度です。

お問い合わせ

熊本県歯科医師会 事務局　担当：田尻　TEL096-343-8020

歯科医院基準　院内連絡用無線

無線局免許資格不要!

スタッフ・衛生士様に大好評！

インカム

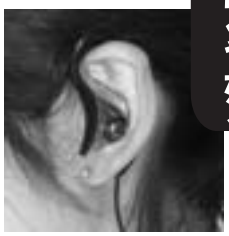
歯科医院での導入目的（上位ランキング）

1）受付との連絡
2）スタッフとの指示・連絡
3）スタッフ同士のコミュニケーション向上
4）受付からの情報伝達（来院・待合情報 等）
5）有名な歯科医院で導入しているから
6）患者さんに聞かせたくない会話（指示・相談 等）
7）その他・・・

何故、当社のインカムを購入されたのか?

- 胸ポケットに収納できる
- アンテナがない
- とにかく軽量・小型で邪魔にならない
- いらない機能がついていない
- イヤホンの装着感がなく、目立たない
- 患者様との会話が片聞きにならない
- 多くの歯科医院様での導入実績から得た運用事例や工夫を提供してくれた
- 当社オリジナル歯科医院様用ショートケーブルがある

受付との指示連絡
個室診療の増加にも対応



患者様との会話に支障なし
耳掛けイヤホン

歯科医院様の声で日々進化！

連絡依頼表（下記ご記入後、FAX願います）　FAX：０９７７－２３－３２２６

医院名	電話番号
ご担当者名（ふりがな）	☐ 実物を見てみたい　☐ 電話希望（　時～　時） ☐ 訪問希望　☐ 資料希望 ☐ その他（　）

備　考（住所）※ 資料・訪問をご希望の際は備考欄にご住所をご記入下さい

2007年 9月号　デンタルダイヤモンド 掲載
10月号　日本歯科評論 掲載
11月号　歯界展望 掲載
12月号　ザ・クインテッセンス 掲載
2008年 1月号　アポロニア21 掲載
1月号　歯科衛生士 掲載

お問合せ
株式会社　松井商会
〒874-0942　大分県別府市千代町4-2
TEL　0977-22-4045　FAX　0977-23-3226
E-mail:　matsusho@mocha.ocn.ne.jp
ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ　０１２０－２２－４０４５

6 行事予定

3日（火）	第５回常務理事会
4日（水）	歯の衛生週間（至 10 日迄）
8日（日）	歯の祭典
17日（火）	第６回常務理事会
24日（火）	第３回理事会

編集後記

4月より後期高齢者医療制度が、始まった。スタートと同時に、保険料の天引き、亡くなられている方の保険料徴収、保険証が届かない、誤った保険料の徴収等々いろんな問題が露呈した。敗戦から高度経済成長、今の日本の繁栄を築かれてきた方々なのに。もちろん国の財政難も理解出来ますが、その前にやるべきことがたくさんあるでしょう!!と言いたい。2011年のレセプトオンライン化でも同じことが起こらなければと危惧します。

（H.K）

8020 歯からはじめる。笑顔ヘルC

発行日／2008年5月15日発行
発行人／堤　直文
発行所／社団法人　熊本県歯科医師会
〒860-0863　熊本市坪井2丁目4-15
TEL　096-343-8020
FAX　096-343-0623
URL http://www.kuma8020.com
印刷所／コロニー印刷